

学校だより



おつひ

半田市立乙川東小学校

第3号

令和4年 5月27日

発行責任者：福島 富美

校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう



想像力をはたらかせて！



例年秋に行ってきた「図書館まつり」を今年は6月13日（月）～7月1日（金）に行い、様々な本に関する催しが準備されています。また、読書サポーターの方々に、1・2年生は毎週木曜日に読み聞かせをしていただき絵本の世界に浸っています。そして、25日（水）には、今年1回目の「おはなし会」が1年生を対象に開かれ、おはなし会サポーターの方によるBGMや効果音などの工夫をこらした楽しい会となりました。

学校では、子どもたちが読書の楽しさを感じ、たくさんの本に出会えるよう工夫をしています。では、そもそも、なぜ読書は推奨されるのでしょうか。もちろん、単純に「おもしろくて夢中になれるから」でいいと思います。ただ、そこに意味づけをするとしたら、私は「想像力をはたらかせるから」と思っています。こんな話を聞いたことがあります。活字と音声と映像の情報量を比べると、圧倒的に活字の情報量は少なく、それを補うために私たちの脳は想像力をフル活用するのだそうです。そして、使えば使うほど想像力は豊かになっていき、それは、コミュニケーションの場面で相手の気持ちを想像する力（思いやり）や困難にぶつかったときに違う展開を想像する力（アイデア）となり、心豊かに生きていく力となるのです。

今年から、学校図書館も家庭への貸し出しを始めました。どんな工夫よりも「学校の図書館で借りた本をお母さんにも見せて。」の声かけが、子どもたちの意欲を駆り立てるのかもしれません。



私が小学生の頃、夢中で読んだ本です。

戸外でのマスク着用について

今週、子どもたちに下記のように話しました。

◎熱中症の危険性を考え、体育、放課の外遊び、登下校はマスクをはずしましょう。

マスクをはずしているときは、近くで話すことは控えましょう。

◎ただし、一人一人体調や家庭の事情がちがうので、お家で相談しましょう。

ご家庭の事情も合わせ、子どもたちに話していただけますようお願いします。



5月もたくさんの支援者にご協力をいただきながら学習を進めました。

1年生・2年生へのおはなし会や朝の読み聞かせ



3年生 市杵島神社・愛宕神社のお話は、初めて聞くことがいっぱいでした。



4年生 できたばかりのクリーンセンター「ゆめくりん」はとってもきれいでした。



メモをとりながら真剣に学習しました！